



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO.106

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2020. 1. 1 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@lilac.plala.or.jp

東部復興道路が開通

東日本大震災の復旧・復興事業の中心事業でもあった、東部復興道路（県道塩釜亘理線 10.2km）のかさ上げ工事が完了し、11月30日に開通式が行われました。津波で被災した東部地域の再生と津波に対する多重防御の役割を担っていきます。



平和で格差のない社会を！
命と暮らしを守る政治をめざして

明けましておめでとうござい
います。
常口頃からのご支援に心よ
り感謝申し上げます。とりわ
け昨年8月の市議選では、多
くの皆様のご支援により7期
目の当選を果たさせていただ
きました。

市議会では社民党市議団の
代表を務めながら、総務財政
委員会、地域経済活性化調査
特別委員会に所属し、市民に
開かれた議会への改革も含め
奮闘いたしております。
郡和子市政は3年目、任期
の折り返しとなりましたが、
子育て支援策の拡充、いじめ
防止条例の制定、35人以下学
級の実現など、市民生活優先
の市政は軌道に乗りのつとあり



ます。また、経済成長戦略や
交流人口ビジネス活性化戦略
など積極的な政策も評価され
つつあります。引き続き市政
を支え、発展に向けて全力を
投球してまいります。
その郡市政の下で地域交通
への取り組みがスタートし、
その実践の第一号として、私
も深く関わっている燕沢地区
の乗り合いタクシー「のりあ
い・つばめ」の成功へ向け奮
闘しております。現在第3段
階の試験運行実施中で、今年
4月からの実証運行、そして
次なる本格運行へ鋭意努力し
てまいります。
「長期の政権は腐敗する」と

という言葉を地で行くのが
安倍政権です。「桜を見る会」
の顛末も大切ですし、憲法9
条を改悪して、戦争のできる
国づくりへの暴走を許しては
なりません。また、昨年10月
から消費税が引き上げられま
したが、年金や医療、介護な
ど社会保障制度が危機に追い
やられ、将来不安が拡大して
きています。働く方々の労働
環境改善も大切ですし、格差
の拡大を許さず、命と暮らし
を優先させる政治へ流れを変
えていかなければなりません。
本年が皆様にとりまして、
希望に満ちた一年となります
よう心よりご祈念申し上げます。

お知らせ
「つじ市政報告・後援会新春の集い」
2月15日(土) 14:00~
燕沢コミュニティセンター
予定しています。ご参加をお待ちしています。

令和元年第4回定例市議会報告

台風19号の災害復旧費は
総額61億3000万円

令和元年第4回定例市議会は12月5日から20日まで開かれ、補正予算案や条例改正案など計29議案の審査が行われました。

補正予算案は、一般会計ではいじめ対策に法律や心理などの専門家による相談窓口の経費、台風19号の災害復旧費に7億1500万円などが計上された他、浸水により電源施設等に被害を受けた宮城野区役所の庁舎災害復旧費として7億8000万円の債務負担行為の設定が提案されました。また、下水道会計では、ポンプ場等の災害復旧に4億円余が計上された他、11月に緊急性から市長が専決処分した32億3000万円の災害復旧費の報告も上程されました。

職員「働き方改革」、
超過勤務時間に上限

条例改正案では、職員の「働き方改革」の一環として超過

勤務時間の上限（特例として年720時間）を定める「勤務時間、休暇に関する条例」の改正、人事委員会勧告に基づく職員の給与改定案、低所得や生活保護受給の高齢者等の一時的宿泊施設を「無料低額宿泊所」として設備と運営の基準を定める改正案が上程されました。

また、市の都心再構築プロジェクトの一環として、市中心部の商業施設やビル等に設置しなければならない駐車施設の基準を緩和する等の条例改正案も提案されました。

また、職員の超過勤務時間を制限するための条例の改正案に対して、労働基準法の遵守と条例を守るための労使協議を進めることを質し、実効性のある働き方改革となるよう協議の場を設定していく旨の答弁がありました。関連して国会で成立した改正教職員給与特別措置法で「変形労働

その他の案件として、福島原発事故に起因した仙台市の復旧対策費用1億2891万円を東京電力に補償を求めていた件で、支払われなかった分を、原子力賠償紛争解決センターに和解斡旋を申し立て、約4300万円で合意したと

つじ議員が代表質疑（12/12）

まず、職員の超過勤務時間を制限するための条例の改正案に対して、労働基準法の遵守と条例を守るための労使協議を進めることを質し、実効性のある働き方改革となるよう協議の場を設定していく旨の答弁がありました。関連して国会で成立した改正教職員給与特別措置法で「変形労働

時間制」を導入するに当たって慎重な対応を求めました。

低所得や生活保護受給等の高齢者の無料定額宿泊所の事業と運営基準を定める条例について、入所を長期化させない取り組みと、高齢者の暮らしを支える糧となるよう相談支援体制の強化を求め、これに対しては、「ケースワーカー

の訪問や事業者の見守り等の体制を強化するなど対応していきたい」などと答えました。

その他、駐車場附置義務を緩和する条例改正案、「都心再構築プロジェクト」の事業と財政支援あり方、福島原発事故に係る本市が支出した災害復旧や措置費用を東京電力に支払うよう強い決意で臨むこと、女川原発の再稼働に反対の意思を表すこと、ガス事業の民営化に市民の意見を反映させること、道路照明灯問題で幹部職員が補填すること

を前例としないこと、県が導入しようとしている宿泊税には課税自主権の考えで主体的に臨むこと、県と協議を行うことなどを取り上げました。



代表質疑を行うつじ議員（12/12）

つじ隆一当面の 主な行動予定

- 1. 3 新田学区新年祝賀会
- 1. 5 燕沢学区新年祝賀会
- 1. 6 仙台市新年のつどい、連合宮城新年交歓会
- 1. 7 消防出初め式、社民党新春講演会、党・県平和労組新春の集い
- 1. 9 市職労旗開き
- 1. 10 市交通労組・市水道労組・国労旗開き
- 1. 11 宮城交通労組、市交通川内支部・実沢支部旗開き
- 1. 15 地域経済活性化調査特別委他都市視察（～16 福岡市）
- 1. 16 自治労県本部旗開き
- 1. 17 市職労中高年部旗開き
- 1. 21 総務財政委員会
- 1. 24 社民党市議団「市政・予算要望」回答、学職労旗開き
- 1. 27 仙台・福島・山形市議会広域観光推進研究会
- 1. 30 第1回定例市議会議案説明、生協メンバーとの懇談会
- 2. 2 社民党・平和労組政策交流会
- 2. 7 令和2年第1回定例市議会開会
- 2. 8 みちのく宮城鹿兒島県人会総会
- 2. 15 つじ隆一市政報告・後援会新春の集い

のりあい つばめ

第3段階の試験運行実施中!

燕沢地区の地域交通『のりあい・つばめ』は、10月2日から3月30日まで第三段階の試験運行を実施中です。4月から9月までの第二段階は、1日の平均乗車数は28・7人で、目標の40人には届きませんでした。収支比率は医療機関や商業施設等の協賛金などもあり、30・05%で目標をクリアしました。

組んでいます。地区社協と地域包括支援センターでは『つばめ』を利用しての仙台オーブン病院での健康講座などを企画しています。12月8日には自治労宮城県本部の地方自治研究会のフィールドワークとして、つじ議員が経過と課題などを報告した後、体験乗車も実施されました。

現在利用率向上策として、ポイントをためて抽選で商品券などが当たる企画や、お出かけサロンの実施などに取り



体験試乗する参加メンバー

地域交通は全国的な課題 地方議員研究会の講座に参加

11月7〜8日に大阪市で開催された地方議員研究会主催の「地域公共交通特別講座」に参加しました。

講師は早稲田大学スマート社会技術融合研究機構の井原雄人准教授で、「地域公共交通の基礎知識と街づくりへの活用」「これからの地域公共交通」「地域公共交通網形成計画による地域に合わせた公共交通の構築」というテーマでの講座でした。全国的に公共交通のあり方や地域交通へ



の取り組みが自治体の課題となっている中、大いに参考になる研修会となりました。

「里山資本主義」の 岡山県真庭市を視察

11月6日、里山資本主義で知られる岡山県の真庭市を訪れ、バイオスタウン事業を視察しました。「バイオマス産業都市・真庭」を掲げて、未利用資源を買い取るという仕組みを構築して、木材チップやペレットなどの木質エネルギーの利活用、バイオマス発電事業などに市・森林事業者を挙げての産業として取り組んでいます。それを拡げるためにバイオスタウンを体験するツアーなども企画されていました。また、SDGs（エス・ディー・シーズ 持続可能な開発目標）の取り組みも進められていました。

『世田谷版ネウボラ』を視察

11月29日、社民党市議団で「世田谷版ネウボラ」についての行政視察を行いました。仙台市でも切れ目のない子育て支援策に取り組んでいます。が、フィンランド発の子育て支援事業「ネウボラ」の先駆的な世田谷区の事例は、妊娠期からの支援体制の充実や、「子育て利用券」の配付事業、産後ケアの充実、「母と子の保健バッグ」の配付、「WE」という「赤ちゃんが泣いてもいいよ」というステッカーでのパパやママへのエールなどが、大いに参考になりました。



燕沢地区で宮城野区「地域懇談会」を開催

宮城野区役所主催の「地域懇談会」が11月25日に燕沢地区で開催されました。区より地域要望に対する回答が示された後、地区からは「のりあい」



つばめ」の取り組みと台風19号による冠水被害などの報告がありました。

燕沢地区社協で高齢者食事を開催

つじ議員が会長を務める燕沢地区社協主催の19回目の「高齢者ふれあい食事会」が、11月16日、特養ホームパルシアの地域交流ホールで、招待者66名の他役員・福祉委員等計104名の参加の下開催されました。ギター演奏やマジックなどのアトラクションで楽しい一時を過ごしました。



政令市財源確保へ
政党別要請行動
毎年、政令市の国への行財政制度に関する財源拡充等の

その他の主な活動

つじ隆一の活動日誌

- 10. 23 令和元年第3回定例市議会閉会、市政及び令和2年度予算要望提出
- 10. 24 仙台市労連退職者会総会
- 10. 25 仙台市介護労組定期大会
- 10. 27 県議選投票日
- 10. 29 燕沢地区社協理事会
- 11. 4 燕沢少年野球クラブ招待大会
- 11. 6 岡山県真庭市視察
- 11. 7 全国地方議員研究会（地域公共交通問題、～8日 大阪市）
- 11. 9 社明運動東仙台地区推進委「合唱とプラスバンドの集い」
- 11. 10 岩切地区婦人防火大会、福住町町内会防災訓練
- 11. 11 総務財政委員会他都市視察（～13日、消防庁、横浜市、浜松市、板橋区、新宿区）
- 11. 14 食・緑・水を創る県民会議「上工下水道民営化問題学習・検討会」
- 11. 16 燕沢地区社協「高齢者ふれあい食事会」
- 11. 18 第7回燕沢地区交通検討会
- 11. 19 大都市財政制度政党要望行動（社民党・衆議院議員会館）
- 11. 21 総務財政委員会、宮城野区職員・選出議員情報交換・懇談会
- 11. 22 地域経済活性化調査特別委員会、仙台市児童館労組定期大会
- 11. 23 ソキウスせんだい理事会
- 11. 25 燕沢地区「宮城野区地域懇談会」
- 11. 27 第4回定例市議会議案説明
- 11. 28 「せんだいのタベ」（東京）
- 11. 29 世田谷区視察（ネウボラ）
- 11. 30 東部復興道路開通式
- 12. 3 宮城県高齢者問題懇談会総会
- 12. 5 令和元年第4回定例市議会開会
- 12. 8 自治労宮城県本部地方自治研究会「のりあい・つばめ」学習会・体験乗車会
- 12. 10 西山中いじめ防止ミーティング
- 12. 11 市議会本会議（～17）
- 12. 12 本会議代表質疑
- 12. 15 第8回燕沢地区交通検討会
- 12. 18 総務財政委員会
- 12. 20 令和元年度第4回定例市議会閉会
- 12. 24 自治労県本部政治連盟会議
- 12. 25 地域経済活性化調査特別委員会、貨物ターミナル移転問題地域住民説明会



要望について政党別要請行動が取り組まれています。社会民主党に対しては、11月19日衆議院議員会館で行われ、市民党市議団を代表してつじ議員が参加し、仙台市として復興特区予算等を説明しました。

「宮城野区政治学習会」を開催

11月20日、宮城野区中央市民センターで「宮城野区政治学習会」が開催され、つじ議員の政治情勢など主催者挨拶の後、元高校教師の菅原壽さんが「日韓問題の本質（はつ）」と題して講演を行いました。



お詫びとお願い

つじ隆一の活動を有権者の皆様へ届け、つながりを持てるように『活動報告』を作成し、ご紹介をいただきました皆様には郵送でお届けしています。しかし、発行側の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付されるなど、ご迷惑をおかけするケースもございます。ぜひ、情報をお寄せ下さいますよう、お願い申し上げます。